

A 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
自然に恵まれた環境（海あり山あり）	木更津の個性が活かされていない
海も山もある	観光地の通過点
優れた港を有する	アクアラインで人が流出している
高速バス網が整備されつつある（充実ing）	人口が少ない（126,500人）
高速バス網が充実してきた	職場が少ない
大都市にアクセス出来る（東京・川崎・横浜45～50km）	財政力が弱い
みなとを活かした都市計画が立てられている	高齢化率が高い
マスタープランにより本市の将来ビジョンが明確になっている	一次産業が弱い
木更津の人は人情味がある	マスタープランのフォローアップの期間が長すぎるような気がする→即効力
市民が盛り上がっている	みなと木更津再生のアクションプランに市民のニーズが活かされているかが疑問
病院・診療所が多く、徒歩圏内で市街地が形成されている	富来田の都市計画は活かされていない
教育環境はレベルが高く、PTA活動も他市と比べて充実している	金田地区の区画整理と市民メリットがよくみえない
歴史や文化がいっぱいある	ロジコム撤退 イオン対策等のフォロー策がみえない
宅地が安価	2025年の福祉施策等のビジョンが見えない
	まちに花が少ない
	公園の管理
	ゴミの収集悪い、遅い
	潮干狩場へのアクセスが悪い
	駅前の交通

B 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
バス（高速）がたくさん出てる	空地が多く道路補修が良くない
交通アクセスが良い	路線バスが少ない（車が無いと困る）
都心にもレジャーにも行きやすい	アクアライン高速 通過だけ
国・県の出先がある	接続道路が悪い
みんな「木更津」という名前を知っている	市街地が空洞化
ドクターヘリ	旧市街（特に西口）活気が無い
外の人が増えている	遊ぶところが少ない
人がいい	商業の衰退
やさしい心	障害者に優しいまちではない
ゆったりした時間	高齢者のへの配慮
理想的な中型都市	人任せな人が多い
学園都市に最適	人が見えない
生徒・学校が多い	言葉が少ない
公民館活動が盛ん	もてなしの心 ホスピタリティーが足りない
PTA活動などの教育活動は県内的にみて優秀である	市民が目覚まさない
空気がいい	市民の美化意識が良くない
自然に恵まれている	環境の立ち遅れ
海・山・川	親水性の海岸があるのに市民は近づけない
開発されていない自然がある	港がきたない（見栄え）
災害が少ない	市民の意見・ニーズを聞く手法が少ない
豊富な農産物がある	ものごとの決め方にバランスを欠いている
農産物・魚介類が豊富	市政にスピードが無い

B 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
お寺が多い	財政が良くない
中の島公園からの眺望	若者にツケがまわってくる
不動産が安く手に入る	予算がないと市職員は言い過ぎる
都心に比べて家賃が安い	

C 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
港がある（海の見える公園がある）	港をきれいに プロムナード化
港・海・川がある	海があるのに釣り場が少ない
中の島大橋（日本一の歩道橋）がある	西口にトイレが少ないし綺麗ではない
木更津から見える富士山はとても綺麗	西口富士見通りと東口あけぼの通りが真っ直ぐでない
中の島大橋からの眺望はとても良い	西・東を通じる道路の整備 鉄道の高架（下を車・人が通るように）
港を中心とした風景	駅前の高速バス停の整備が遅れている（バスターミナル等）
東京湾（内湾）で唯一自然の干潟がある	木更津の交通利便のPR不足
駅から港まで700～800mと非常に近い	木更津金田バスターミナルのソフト面
富士見通り（駅から港へつながる広い道路）がある	商店のドーナツ化 大型店が周辺に多く中心がさびれている
木更津内港に新しく埋立て地が出来た	駅を中心とした商店をもっと活性化
駅周辺に寺・神社が多い	駅周辺のお店が少ない
歴史がある	おしゃれなお店が少ない（若い人が好むような）
温暖な気候（生活費が安い）	図書館が古くなってきている、かつ少ない
環境が良い（緑豊か）	公民館、図書館がもっと整備されると良い
自然環境が良い	公私立保育園、幼稚園を整備し働きながらの子育てがしやすい様に
地価・家賃が安い	高齢化にともなう福祉の対応 高齢者のホーム等の整備
バス交通の便が良い（都心・羽田へ）	下水道整備率が低い
都心に近い	雇用促進対策が弱い
文教地区 大学・高校多い	先行投資が活かされていない
学校が多い	

C 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
医院が多い	
レジャー施設（ゴルフ・釣り・ヨット）が多い	
（木更津という）名前が有名である	
（まちづくり）条例制定に向けて動いた	

D 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
自治会活動が活発	高齢化が進み、自治会活動がこのままでは弱体化していく
各中学校区に公民館が設置され生涯学習が効果的に行われている	古くからの港町として、何とか港の活用法はないか
公民館の集いや生涯学習フェスティバルの開催など、生涯学習が活発である	近くの消防署に救急車の配置が無い
地域に街路樹が美しい並木を形成し、良い環境である。市に長期的な展望があるのは（育成）うれしい	違法ビラ・看板が多い
木更津市は風光明媚で川あり海ありで観光地としてよいのでは	コンビニ・自動販売機付近にポイ捨てゴミが多い
高層建築少ない（見渡しが良い）	美術館・博物館が無い
港がある	通過点に過ぎない
丘がある	緑が少ない
プライバシーがよく保護されている	市民運動場が無い
出水、倒木、水漏れ、下水管破損など市の対応は迅速である	プライバシーが守られるのは良いが、一人暮らしの高齢者等の把握に苦勞する。ネットワークづくりが大切
アクアラインの開通で交通便が良くなった	西口商店街はさびしい。再生法は
アクアラインが出来て対岸との距離が近くなり交通の便が大変良くなった	駅周辺の店が潰れていく
都心への移動交通が容易で便利	木更津市の中心地がさびしい
福祉のNPO法人（井戸端げんき、チャレンジセンター等）が出てきたことで障害を抱えた方が意見を言える場、居場所が増えた	木更津西口駅前の駐車場の活用方法が悪い
福祉に関連するイベント（タウンミーティング等）が多い	アクア木更津ビルについて日本総合企画だけにまかせずに、市ももっと力を入れる様に出来ないか
福祉に関連するNPO法人が多い	市の土地が有効活用されていない様に思われるが
木更津市は四市の中で一番インフラが整備されている	建物設備の不十分（エレベータの普及、バリアフリー、車椅子専用のトイレ等）
市立博物館金のすず誕生、町の顔ができてよこばしい	障害を抱えた方に対する行政、周囲の方からの対応が冷ややか。その為、周囲の目が気になり障害をオープンに出来ない。周囲の障害に対しての意識が薄い

D 班

木更津市の良いところ	木更津市の悪いところ
健康体操など公民館で行われ積極的介護予防にもなる	福祉サービスの情報に限らず、無料もしくは低額で提供してくれる場が少ない
	精神科を含む医療機関の情報（開院日、時間、科の情報だけでなく、病院の理念、特色等）が少ない
	子どもを対象としたヘルパーが少ない
	ボランティアに関して整備、組織化されていない。ボランティアが少ないため利用できない
	病児保育の場が少ない
	安い看護施設が少ない（高齢社会）
	街づくり行政と住民街づくりのギャップがある